

平成 27 年 10 月 20 日提出

(宛先) 鎌倉市議会議長

議員名 渡邊 昌一郎

### 着地型観光事業に関する質問主意書

鎌倉市議会基本条例第 7 条第 3 項（鎌倉市議会会議規則第 105 条）の規定により次のとおり質問する。

#### 1 件名

着地型観光事業において当時市民経済部部長であった小磯部長がコンサルタントの氏名を明かさなかった理由について公表されたい。

#### 2 質問の要旨

平成 22 年度、平成 23 年度において着地型観光事業を随意契約でコンサルタント業務を JTB 総合研究所（当時：JTB ツーリズムマーケティング研究所）の歩合制コンサルタントの中根裕氏に依頼していた。この歩合制コンサルタントは観光関連の委員会にも所属しており、ゆえに、当時市民経済部部長であった小磯部長は、中根裕氏の名前は当然のことながら認識していたはずである。しかしながら、私が数回にわたって、コンサルタントの氏名を公表するようにと依頼したにもかかわらず公表しなかった理由を述べられたい。

因みに、この歩合制コンサルタントの氏名は当時の梅澤部長に変わってから書面で公表された。

#### 3 答弁を求める者

松尾市長

#### 4 答弁の期限

㊦（平成 27 年 10 月 30 日まで） ・ 無

（理由：

）